

白川郷荻町集落の自然環境を守る会 令和6年10月号

ね

そ



守る会ホームページ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi/>

われらが紡ぐ白川郷

かややねプロジェクト～秋の一斉茅刈り～

私たちの思いで地域を繋いでいきましょう！

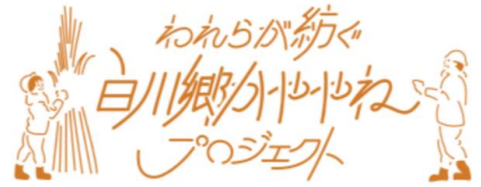
平成27年の世界遺産登録20周年から継続する茅刈り行事。昨年は村内外から約50名の刈り手が集結し、観光客や散歩をする村民に見守られながら、保全活動と交流を楽しみました。今年は白川郷学園の生徒にも声かけをし、世代を超えて茅刈りを楽しめたらなと考えています。皆様におかれましては、以下の開催概要をご確認の上、ぜひご参加いただき、来年の世界遺産登録30周年へ、大切な茅文化と未来への思いを繋いでいきましょう。なお、茅刈り翌日11月3日（日・祝）は昨年と同様に、守る会が休耕田を復耕した茅場に生息する「荻（オギ）」でオダレづくりを行います。オダレは景観に馴染む雪囲いの材料として、守る会でも推奨しています。今回も昨年と同様に本イベントでつくったオダレは、合掌造り民家園で活用する予定です。こちらへのご参加も、ぜひお待ちしております。

【開催概要】

- 1、日 時：令和6年11月2日（土）9:30受付～16:00（雨天中止）
 - 2、場 所：守る会が整備した茅場（展望台下）／集合：旧松井家
 - 3、予 定： 9:30～ 旧松井家集合、受付
10:00～ 茅刈り作業スタート
昼食（弁当各自、一旦帰宅等自由）
オダレ作りレクチャー
16:00 終了、解散
 - 4、持ち物：昼食（必要に応じて）、鎌、長靴、カップ、帽子、ゴム製軍手、タオル、水分補給飲料（飲料水2本支給）
※鎌のない方はお貸しします。
 - 5、主 催：白川郷荻町集落の自然環境を守る会
共 催：白川村、白川村教育委員会、白川郷合掌家屋保存組合、
世界遺産白川郷合掌造り保存財団、日本ナショナルトラスト
 - 6、申込み：教育委員会事務局文化財担当 尾崎（5-2180）
- ◇当日9:30の受付までに旧松井家へお越しく下さい。
◇半日や短時間でのご参加も大歓迎です。
◇19:30から旧松井家で参加者による交流会を開催します。各自お酒やおつまみを持参の上ご参加ください。

◆茅刈りオンライン説明会開催

9月18日（水）夜、日本ナショナルトラストさんの主催で、見出しの会を開催。今年初めて参加される方、昨年に続いて2度目の方と参加者は色々でしたが、「白川村の暮らしを知りたい」「文化財の保全に関わることが嬉しい」等、それぞれに茅刈りや村に対する思いを共有したり、イベントに参加するにあたっての不安を解消する時間となりました。白川村を思って行動してくださる方へ感謝し、私たちも茅刈りに参加することで何かお返しができるといいですね。（写真は今年の茅刈りの様子）



守る会活動スローガン ～守る・暮らす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②暮らす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、他地域の交流から学び、未来の継承者を育成

ゴミ問題等に関する発展会からのお願い ～「きれいな白川郷」を守るために～

- ① 観光事業者は、ポイ捨てに繋がるゴミが生じないように努力しましょう。
- ② 店舗等周辺のゴミ拾いを積極的に行いましょう。
- ③ 観光客からゴミ処分の申し出があった際は、他店舗のゴミであっても“お互い様”の精神で快く引き取りましょう。
- ④ タバコのポイ捨てによる火災がないよう見かけたら注意しましょう。

9月の活動報告 ※11月の定例会は8日(金)を予定（公民館和室にて）

5日 旧寺口家管理運営委員会 (会長・事務局・教育委・財団・福田)	10日 定例会
6日 拡大役員会	12日 ねそ9月号発行（総務部）
	18日 茅刈りイベント説明会
	随時 旧寺口家草刈り（福田）

10月の協議事項（現状変更申請に関わって） 10月10日開催

*****店舗照明設置

◆ねそ編集後記～旧寺口家管理運営委員会を終えて～

9月5日（木）夜、見出しの会が開催されました。同委員会は1年に1回、白川ボックスが管理する「旧松井家」と守る会が管理する「旧寺口家」（いずれも日本ナショナルトラストさんの所有）の管理および活用について報告し、今後どうあるべきか議論される大切な場です。旧寺口家に住み始めて丸8年が経過。みなさんのおかげで、雪囲いや屋根雪おろし、草刈りなど、少しずつできることも増えてきましたが、旧寺口家は地域の大切な資源であり、また同委員会での村民や有識者の方のご意見を参考にさせていただきながら「みんなで繋ぐ」を実現できる場でありたいと考えています。そのひとつが、今年の茅刈りイベント後、有志のみなさんと共につくったオダレの活用です。昨年は2巻でしたが、今年はもう少したくさんつくるといいなと思っています。厳しい冬が近づいて憂鬱になりますが、楽しいことややりがい（守りがい？）を1つでも多く見つけていきたいです。

[福田]